

平成29年和光市議会3月定例会

## 施政方針に対する質問

## 施政方針に対する発言通告書

平成 29 年 2 月 17 日  
午前・後 2 時 55 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長様

発言順位 1 番 会派名 緑風会 氏名 安保 友博

ページ	見出し	要旨
1 ページ	『はじめに』	<ol style="list-style-type: none"><li>4年前、副都心線の相互直通運転が開始され、本市は新たな発展のステージに立ったとあるが、それからの4年間をどう評価しているのか。</li><li>更なる飛躍のチャンスをつかもうとしているというのは、どういうチャンスか。</li><li>産業拠点としての整備を望む声が多くなっているというのはどこで聞かれる声か。産業もそうだが、住居の需要も多いと思われるがどうか。</li><li>道路と一体となった沿線地域におけるまちづくりの実現とは、どのようなまちづくりを考えているのか。また、無電柱化についてはどのように取り組んでいくか。</li><li>税収の確保については、高所得者の転入を促すことは考えていないのか。</li><li>民間活力の効果的な活用とは。</li></ol>
2 ページ		<ol style="list-style-type: none"><li>児童センター周辺の市街化調整区域の市街化区域への変更の見通しは。</li><li>児童センター周辺地域の活性化というが、広沢の当該土地周辺の活性化とはどういうイメージか。</li><li>高齢者福祉の充実と地域包括ケアの包括化、いわゆる子ども・子育て、障害者の分野への横展開について改めて内容を伺う。</li><li>都市基盤整備が他の自治体ではすでに山を越えた施策と</li></ol>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
3 ページ	『平成 29 年度市政運営の基本的な考え方』	<p>いうが、和光は遅れているということか。</p> <p>11. 市民の皆様にも当事者として参画していただき、とあるがどのようなことを考えているのか。</p> <p>12. 緩やかな景気の回復に伴う個人市民税の増加というのは、高所得世帯の流入が理由ではないのか。</p> <p>13. 下新倉小学校の建設事業において多額の市債を発行したことにより市債残高は増加しているということだが、マイナス評価しかしていないのか。</p> <p>14. 長年の懸案事項でもある広沢地区の国有地取得及び利活用、一般国道 254 号和光富士見バイパスの都内延伸に伴う沿線地域の一体的整備や都市計画道路をはじめとする道路交通網の検討など、新たな財政需要が予想されることがあるが、財源と実施時期は。</p>
4 ページ	『基本目標 I』	<p>15. 「地権者との合意形成を図り」、「地権者の皆様とご相談」とあるが、平成 29 年度市長が直接地権者と面会や相談に行く予定はあるか。</p> <p>16. 北口駅前交通広場周辺の整備について、土地利用高度化推進の検討とあるが、どのような高度利用を考えているか。</p> <p>17. 平成 32 年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた平成 31 年度内完成予定の（仮称）和光市駅南口ビルについて、確実に間に合うように働きかけはするか。また、どのような計画なのか。</p>
5 ページ		<p>18. 産業振興の拠点は郵便局、物流施設など市民生活には直接関わりの無い施設がメインだということか。</p> <p>19. 白子三丁目中央、越後山、中央第二谷中、中央土地区画整理事業が居住環境を重視し、北インター・チェンジ周辺は物流施設誘致を重視するということか。</p>

※見出しには、はじめに・平成 29 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要旨
6 ページ  『基本目標Ⅱ』		<p>20. 市内道路の整備等を緊急性や優先度を考慮しながら進めるというが、その判断基準は。</p> <p>21. 平成31年度までに架け替えが決まっているのは芝宮橋だけで、それ以外の道路や橋梁については、平成29年度はあくまで点検や調査に留まる見込みか。</p> <p>22. 市内3500基の街路灯全てをLED化することについて、1年で全て終わるのか。</p> <p>23. 最近、基盤の発熱による短寿命化するおそれがあるということもいわれるLEDだが、その点はランニングコスト計算の中でも考慮されているか。</p> <p>24. 防犯目的の青色のLED照明は検討しなかったか。</p> <p>25. 夜間の点灯による沿道の農作物への影響は。</p> <p>26. 和光市駅周辺の放置自転車の減少とあるが、有料駐輪場ができたことで放置が減るのか。</p> <p>27. 引き続き通学路安全対策を実施し、通学環境の向上を図るとあるが、毎年PTA・学校から安全対策についての要望が出されているが、計画的に安全対策を実施しているのか。</p> <p>28. アーバンアクア公園の平成29年度の整備見通しは。</p> <p>29. 部分開放についてはこれまで安全性が確保できないと消極的だったが平成29年度はやるという方向とか。いつ頃を予定しているのか。</p> <p>30. 雨水幹線整備工事を実施し、引き続き下水管きよの整備を進めることには、外環側道を始めとした道路脇の排水溝の清掃などは含まれているか。</p> <p>31. 小学3・4年生の35人学級の実施をすることでどういうメリットがあると考えているか。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
7 ページ		<p>32. コンピューターインストラクターを派遣しパソコン等を活用した I C T 教育をすることで情報活用能力の基礎を育成とあるが、具体的にどのようなスキルの習得を期待しているか。また、いわゆるネットモラル教育は含まれているか。</p> <p>33. 図書館アドバイザーを配置することで、どのように「読む力」と「書く力」がつくのか。</p> <p>34. 下新倉小学校は複合施設として効果的な取り組みができると思うが、他の小学校はどうするのか。また、メリットを最大限に生かした取り組みとは。</p> <p>35. コミュニティ・スクール制度の導入のスケジュールはどのようなものか。</p> <p>36. 放課後子ども教室の継続と、わこうっこクラブを従来の2校に加えて北原小学校で実施することで放課後児童の居場所としては充分なものとなるか。</p> <p>37. 小中学校全校の耐震化工事の完了見込み時期は。</p> <p>38. 一般国道 254 号和光富士見バイパスの都内延伸に伴う沿線地域の一体的整備や、各土地区画整理事業において現段階で生徒数の増加が見込まれていないのか。</p> <p>39. 通学区域の変更の実施に向けた取り組みの今後の予定と実施時期は。</p>
8 ページ		<p>40. 生涯学習については、市民の学習意欲に応えるだけではなく、閉じこもり防止や居場所づくりの観点は含まれていないのか。</p> <p>41. 生涯学習、音楽、各種スポーツ事業、平和祈念事業、ロングビューとの市民レベルでの交流等について、内容は素晴らしいが、どう市民に周知していくか。</p>

※見出しへは、はじめに・平成 29 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要旨
9 ページ	『基本目標Ⅲ』	<p>42. 全ライフステージにおける様々な地域課題とは。</p> <p>43. 「地域包括ケアシステムの包括化」の実現とは。</p> <p>44. 今年1月に3課体制を整備し既に走り出しているが、現時点での感触と今後の見通しを伺う。</p> <p>45. 送迎保育ステーション事業は、その制度を知った保護者のなかで多くの期待があったかと思うが、その内容について充分な周知や理解は得られているか。また、在園中に発熱などで帰宅しなければいけないような事態となった場合にはどうするか。</p> <p>46. わこう版ネウボラを更に機能的なものにするために医療、保健、福祉の効果的連携を図るというが、どのように連携するのか。</p> <p>47. 子育て家庭の医療費負担軽減の助成は子育て世代にとって大変ありがたい制度だが、適正受診の啓発はどうしていくか。</p> <p>48. 高齢者について、地域において自助と互助の力を高める取組とあるが、この内容は。</p>
10 ページ		<p>49. チャレンジドに関する相談支援専門員等の配置による相談支援体制の充実を図るというのは、専門員等の数を増やすことも考えているのか。質の向上はどのように図るか。</p> <p>50. 第四次和光市障害者計画と第4期和光市障害福祉計画はそれぞれ4カ年、3カ年計画でいずれも平成29年度までの計画だが、計画通りの成果を達成できる見込みか。</p> <p>51. 地区社会福祉協議会の設立支援は、どのように今後していくか。ノウハウの共有などは適切にできているのか。</p> <p>52. ケアマネジメントの手法とは、アセスメント（課題抽出）、プランニング（課題解決の検討）、チームケア（ケアチー</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
11 ページ  『基本目標 IV』		<p>ム編成)、モニタリング(アウトカム重視の評価)、という一連の流れだが、このサイクルはどの程度の期間で行われるのか。</p> <p>53. 自立相談支援のなかで、保健福祉分野の人材不足解消があると思うが、平成29年度のこの取組の見通しは。</p> <p>54. 受診率の向上、未受診者に対する的確なフォローバック体制を構築というのは、平成29年度はこれまでの取組とは異なるものか。</p> <p>55. 地域連携による保健・医療体制の推進についての取組は、県の#8000、#7000との連携はあるか。</p> <p>56. 防災行政無線固定系子局のデジタル化への改修状況は。平成29年度の見通しは。</p> <p>57. 青色防犯パトロールの運行については、どのような効果を認めて平成29年度も運行するのか。</p> <p>58. 各自治会や自治会連合会の活動、コミュニティ協議会の各委員会の活動を支援するというのはどのような内容を考えているのか。</p> <p>59. 公共施設、コミュニティ施設の今後のあり方について検討を進めるというのは、今後計画を策定する予定か。コミュニティ施設のない地域への施設設置は考えているのか。</p> <p>60. 和光市駅南北自由通路のエスカレーター設置はこれまで東武鉄道株式会社側からは否定的な回答を得ているが、今回の見通しはどうか。</p>
12 ページ		<p>61. 消費者保護のための、消費者の意識啓発を図る手法は。</p> <p>62. 地域温暖化対策の啓発、雨水の有効活用についての啓発とはどういうものか。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
	『基本目標V』	<p>63. 粗大ごみシールによる納付方法の導入について、取扱はコンビニは市内全店の見込みか。また、その他の店舗でも扱うようになるのか。</p> <p>64. 将来のごみ処理施設のあり方について検討とあるが、今後の計画・考えは。</p> <p>65. 本市の知名度・イメージの向上に関して、市民祭りを挙げないのはなぜか。</p> <p>66. 新産業地区への誘致とあるが、具体的にどこを考えているか。</p> <p>67. 農産物の「わこ産わこ消」とは。</p> <p>68. 市民協働推進センターをN P O等への民間委託や支援ではなく、市が事業主になることについてはどう考えているか。</p>
13ページ		<p>69. 市民の郷土への愛着心向上を図り、更なる地域の発展と振興を目指し、各取り組みを進めるということについて、市民への周知や働きかけはどうするか。</p> <p>70. P D C Aサイクルの新たな手法による外部評価について、従前と比べての内容、客観性確保、実施時期について。</p> <p>71. 任期付職員制度の活用で専門的な知識、経験を有する職員を確保することについて、その職員による内部研修等を通じて一般職員の知見の向上などは図るのか。</p> <p>72. 和光市債権管理条例に基づく滞納繰越額の圧縮はどれくらいになりそうか。</p> <p>73. 職場の安全衛生の推進はどのようにしていくか。</p> <p>74. 市有施設の適切な保全についての計画策定にあたり、広く意見交換を行なうことができる機会を多様な手法で設けるというのは、具体的にどのような手法を考えている</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
14ページ		<p>か。</p> <p>75. 防衛施設周辺対策事業補助金を活用した庁舎防災拠点整備工事の内容は。</p> <p>76. 電子市役所推進について、利便性の向上を図ることでどれくらいの職員の事務負担の軽減と利用者の利便性が向上するのか。</p> <p>77. 「どこでも市長室」、「市長と話そう」のここ数年の参加者数の推移と、29年度の見込みは。</p> <p>78. 「ニホニウム通り」の整備について、市民参加の取組はあるか。</p> <p>79. 300人の選手と3000人の観客が集まるエアガン競技に際し、和光市としていかに盛り上げるか。また、「心に残るおもてなし」とはどのようなもので、市にどのようなメリットがあるか。</p>
15ページ	『むすび』	<p>80. 実施を取りやめた公約の3項目とは。</p> <p>81. 地理的位置の優位性などの優れたポテンシャルというものは、どういうものととらえているか。</p> <p>82. あきらめずに挑戦していることは。また、今後挑戦することは。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

## 施政方針に対する発言通告書

平成 29年 2月 17日

(午前)・後 11時13分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長様

発言順位 2番 会派名 新しい風 氏名 西川政晴

ページ	見出し	要旨
1	はじめに	<p>(1) 本市は従来からの大きな懸案の解決に向け一歩前進するだけではなく、更なる躍進のチャンスをつかもうとしています。について、ここで言う「大きな懸案」をご説明願います。</p> <p>(2) 都市基盤整備の分野では、について和光富士見バイパスの延伸計画に基づく変革を述べていると思いますが、国・都・県とが関わり、計画の進捗は早くても10年、最低20年はかかると考えますが、他地域での都市整備の考え方を伺います。</p>
2		<p>(3) 市役所に近接する広沢地区の国有地取得及び利活用の推進について、児童センターの建て替えを起爆剤として、周辺地域の活性化を図ってまいりたいとあります。そこで活性化をはかる範囲について、将来的にはどこまでの範囲を範疇に入れているのかを伺います。狭い一画だけでは活性化を成し遂げないと考えますので伺います。</p> <p>加えて、児童センター市民プールについては、H26年1月の検討委員会報告からすでに3年が経過している。広沢地区の国有地取得及び児童センター敷地との一体的活用について、民間活力の効果的な活用を図る枠組みを検討中ということだが、具体的な事業化はいつ頃になるのか。</p> <p>(4) 公共施設再編にあたり、「これまでの行政では考えられなかったような既成概念にとらわれない自由な発想による解決策も選択肢に入れ」とあるが、具体的にどのような手法を想定しているのか。また、市民が当事者として参画するためのスキームとしてどのようなことを考えているのか、従来の市民参加の手法でよいのか。</p>

※見出しへは、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
		(5)『はじめに』の項、最後の2行が施政方針のキーと読みました、また首長としての姿勢を表していると思われるので、市政運営の基本を伺います。
3	基本的な考え方	(6)新たな財政需要が予測され、歳出の増加傾向は続くものと考えている。について、どの時期までの経過を踏まえた予測を指すのか。
4		(7)平成29年度における「新たな財政確保」と「既存事業の見直し」について、具体的にはどの様な事か。
	基本目標 I	(8)土地利用高度化推進の検討を進める、とあるが全市ではなく、商業地区を対象なのか和光市駅周辺だけなのか、高度化を進めるにあたって、景観・防災の面の指導は検討が始まっているのか、景観条例等の変更も含まれるのかを伺います。  (9)(仮称)和光市駅南口駅ビルと2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、とありますが、自治体側の駅前改修は伴わないのか、伺います。
5		(10)和光北インターチェンジ周辺を、大規模な物流施設の建設が始まるなど、今後の本市の産業振興の拠点にふさわしい開発が進められております。とありますが、和光市の産業振興の中心は、物流に関わる産業を推進するということですか。  (11)良好な居住環境の形成については、区画整理箇所が上げられているがインフラ整備を意味しているのかを伺います。
		(12)安心して暮らせるまちづくりの中で、長期未着手区域と都市計画道路と254延伸を含めて整合性を図るために見直しを行うとありますが、今年度から始めるという意味なのか伺います。

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I~V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
		<p>(13) 道路、橋梁、などの維持管理については、引き続き調査を実施するとありますが、改修・補修工事が現時点では無いと読みますが、和光市の管理するインフラについては大きな問題がないという事でしょうか。</p> <p>(14) 北口自転車駐車場の営業開始に合わせて、放置自転車と南口自転車駐車場の定期利用の待機者の解消が期待されるとありますが、市の机上計算では収容余力が無いという事か、「期待しております」という状況を伺います。</p>
6	基本目標 II	<p>(15) 学習要領の変更の概要と改正後の学習指導の要点並びに研修概要についての内容は。</p> <p>(16) ICT 教育を進め、高度情報化社会に対応することができる情報活用能力の基礎を育成と基本理念の実現との整合を伺います。</p>
7		<p>(17) 下新倉小学校では複合施設として図書館分館が隣接しているメリットを最大限生かした取り組みを進めていくということですが、具体的にはどのような取り組みを考えているのか。また、市内初めての複合施設としての学校だが、そのメリットとしてどのようなことが、この1年で確認できているか。</p> <p>(18) コミュニティ・スクールの小学校への導入があるが取り入れる背景とコミュニティ・スクールのイメージは、どのようなものか。更に、29年度の具体的な予定を伺う。</p> <p>(19) 育成保育と小学校の接続について、どのようにおこなわれているのか。また今後の福祉と教育の連携について。</p> <p>(20) わこうっこクラブの今後の展開を伺う。</p>
8		(21) 図書館や公民館での各種講座について、「市民の多様な学習ニーズに的確に対応した講座を開催」とあるが、市民ニーズをどう把握していくのかを、伺う。

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
8	基本目標 III	<p>(22) 「地域包括ケアシステムの包括化」の実現を、の29年度で目指しているところは。</p>
9		<p>(23) 可能な限り住み慣れた環境で安心して暮らし続けられる環境の整備、では在宅医療が含まれますが、現状を伺います。</p>
		<p>(24) 4月から始まる、送迎保育ステーション事業と送迎保育サービスの事業内容について伺います。</p>
		<p>(25) 高齢者の生きがいと社会参加への支援で、元気高齢者の多いまちづくりを一層推進とありますが、地域において自助と互助の力を高める取り組みとは具体的にどのような事か。</p>
9・10		<p>(26) きめ細やかな介護予防の取組の更なる充実と機能化を図る、の機能化についての内容は。</p>
10		<p>(27) チャレンジドの自立した生活を支援するについて、自治体が支援する場合、チャレンジドが自立して生活できる住まいの確保について、懸案の精神障害者のグループホーム設置の現在の進捗状況と今後の予定。</p>
		<p>(28) 地区社会福祉協議会に対する市の支援は、介護保険特別会計における地域支援事業として実施とありますが、その内容と他の既存組織と重複はしないのか。加えて、現状は生活支援コーディネーターの人員費900万円のみ。今後もこれのみということか、あるいは、別途考えるということか。</p>
11		<p>(29) 健診未受診者への的確なフォローバック体制の構築とあるが具体的にどのような体制を組むのか。</p>
	基本目標 IV	<p>(30) 改めて市民一人ひとりの自助・共助の意識づくりと自主的な防災体制づくりの促進等により、とありますが手立てを伺い、重点政策である防災体制・消防支援体制の強化について、地域での実践的な防災計画の策定とそれに基づく防災訓練が必要と考えるが、それに即応した市の支援は、考え</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
		<p>ているのか。</p> <p>(31) 和光市公共施設等総合管理計画からコミュニティ施設の今後の在り方について検討を進めるとあるが、29年度はどの段階まで進めるのか。</p>
12	V構想の推進に当たって	<p>(32) 雨水の有効活用については、啓発に力をいれるとありますが、公共施設での実施を積極的に行っていくのが先決と思うが、今後の計画等は。</p> <p>(33) 廃棄物の適正処理の推進については重点施策となっているが、清掃センターの今後の在り方についての検討は喫緊の課題。平成29年度における検討の具体的な方向性を伺う。</p> <p>(34) 地域ブランドの推進について言及があるが、和光市の知名度・イメージ向上を図っていくシティ・プロモーションについて、推進方針が策定されているところかと思います。全般的なシティ・プロモーションの推進体制について、市の関係課の横断的な庁内組織はあるのか。</p>
13		<p>(35) 協働型社会の構築について、協働推進員の配置と中間支援の人材育成が挙がっているが、中間支援組織の育成については、平成19年の当初の協働指針策定時から挙がっている課題で、すでに10年同じ課題が挙がり続けている。この10年で協働のあり方やニーズが大きく変わってきており、市としては今後の市民との協働をどう展開していくのかを、本気で見直しを考えるべきではないか。 市長のお考えを伺います。</p> <p>(36) 県の支援で、3町村との地域交流がスタートしたとあり、地域の発展と振興を目指し、とあります。各取り組みを進める過程で、県の支援はあるのか。</p> <p>(37) 行政評価制度の更なる充実を図るため、今年度から新たな手法による外部評価とは、評価方法については、総合振興計画審議会の平成28年12月22日付答申の通りと理解してよいのか。旧来との違いは何か。</p>

※見出しひには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
1 3		<p>(38) 専門的な知識・経験を有する職員の確保について、今後新たな任期付き職員の採用予定があるのか。</p> <p>(39) 人材育成基本方針に基づき、内部・外部研修への積極的な参加を促し、自ら考え、行動できる育成を図るとあります。ということは今年度は例年以上に職員育成に予算を見たと言う事でしょうか。</p> <p>(40) 市有施設の保全について、多様な手法を設けて、多くの市民の皆様のご意見を取り入れながら進める。とありますが、具体的にはどのような手法を考えているのか。</p>
1 4		<p>(41) マイナンバーを活用した、市独自利用事務の検討を進めて更なる利便性の向上の内容は。</p> <p>(42) 「どこでも市長室」「市長と話そう」について、記録の速やかな公開等、より透明性の高い形にしていくことで、市民の参加のモチベーションや満足度が上がると考えるが、いかがか。</p> <p>(2月14日現在、「どこでも市長室」H27.2.13開催分まで「市長と話そう」H26.10.29開催分までの記録以降記載なし)</p> <p>(43) アジアエアガン大会が和光市総合体育館で開かれることについて、県とも更なる連携を図り、和光市の国際的評価と存在感の向上を記していますが、経済的効果、交通対策などはどの様に、見ているのか。</p>
1 5	『むすび』	<p>(44) 最後に『むすび』項で、伺います。</p> <p>本市の行政運営においても課題は山積みしておりますが、私も「あきらめずに挑戦し続ける」この姿勢で市政運営に全力で取り組んでまいる所存であります。平成29年度に掲げました各施策の推進に対し、更なるご支援・ご協力・・とあります。ここでお聞きしますが、29年度以降も責任を持って市政を運営すると、受け取ってよろしいでしょうか。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

# 施政方針に対する発言通告書

平成 29 年 2 月 17 日  
午前・後 1 時 15 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長様

発言順位 3 番 会派名 日本共産党 氏名 熊谷 二郎

ページ	見出し	要旨
1 p	はじめに	<p>1 都市基盤整備の分野にふれ、一般国道 254 バイパスの延伸計画の進展に伴い、道路と一体になった沿線地域におけるまちづくりの実現にむけ、未来への投資として積極的支援を行うとしています。夢と希望が持てる街を目指しと述べていますが、地権者のみならず、地域住民の要望等配慮し、禍根を残すことのない街づくりとすべきですが、これまでの取り組みと今の進め方について伺います。</p>
2 p		<p>2 市役所に近接する広沢地区の国有地取得及び利活用の推進に関して、民間活力の効果的な活用を図る枠組み等の検討を行い、本市における民間との連携事業の起爆剤として、周辺地域の活性化を図るとは、具体的にどのような計画を想定しているのかをお聞きします。また、資産戦略課（プロジェクトチーム）による事業の進捗について併せてお聞きします。</p> <p>3 今後において、都市基盤整備、現代的な教育、子ども施策、高齢者施策への投資、公共施設の再編課題に対応しなければならないとしています。第四次和光市総合振興計画実施計画の進行中にもかかわらず、これまでの行政では考えられなかったような既成概念にとらわれない解決策とはどのようなことを想定しているのかをお聞きします。</p>
3 p	基本的な考え方	<p>4 歳入面での自主財源の確保はもとより、国や県の負担金、拠出金、補助金などの依存財源の確保に力を尽くすとともに要望することも重要です。五つの投資的事業のまちづくりに伴い、どのような制度を活用し、財源を確保しようと考えているのかを伺います。</p> <p>また、将来、まちづくりに対して、今後見込める税収についてお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・平成 29 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要旨
		<p>5 歳出面では、254号線富士見バイパスの都内延伸に伴う沿線地域の一体的整備や都市計画道路等の道路交通網の検討などかかげていますか、事業において財政面でのシミュレーションが必要と考えます。この開発計画に対する歳出の推移の見通しについてお聞きします。</p>
4 p	予算及び主要な施策の概要 基本目標 I	<p>6 駅北口土地区画整理事業、地権者との合意形成を図りながらとありますが、補償調査、補償交渉の件数について伺います。また、合意形成に至っていない地権者数とそれらの方々への今後の取り組みについて伺います。</p>
		<p>7 北口駅前交通広場周辺の整備について、土地利用高度化推進の検討を進めるとありますが、具体的な計画内容をお示し下さい。</p>
		<p>8 (仮称) 和光市駅南口駅ビルについて、市は商業施設の整備と併せバリアフリー化の観点からも利用しやすい駅舎となるよう市として強く要望してまいりますとありますが、市民がビル内で利用できる公共施設の併設について市の考えをお聞きします。</p>
5 p		<p>9 白子三丁目中央土地区画整理事業、越後山土地区画整理事業の今年度における事業内容と、それに係る経費及び補助金について伺います。</p>
		<p>10 中央第二谷中土地区画整理事業は、清算事務に移行とのことですが、地権者において、清算金支払いとの関係から他地区等へ転居を余儀なくされた世帯はなかったのでしょうか。転出世帯の状況について伺います。</p>
6 p		<p>11 アーバンアクア公園の部分的共用開始が可能となるようについてますが、共用開始する箇所等時期や規模について伺うとともに、今後のアーバンアクア公園の整備計画を伺います。</p>
		<p>12 越戸川第1号雨水幹線整備工事の進捗状況と、その他の雨水幹線整備工事の具体的な工事内容をお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
7 p	基本目標Ⅱ	<p>13 図書館アドバイザーの活用については、学校活性化予算の中で各学校の実情に応じたアドバイザー等の活用をしていますが、図書館アドバイザー配置の効果を伺うとともに、この制度の一層の充実を図るべきだと思いますが、考えをお聞きます。</p>
7 p		<p>14 コミュニティ・スクールの導入の推進とありますが、改めてこの制度の導入の目的と全国の小中学校及び公立高校における導入状況を伺います。また、日本教育新聞等の報道によれば、すでに制度が導入された学校の校長・教頭は日曜日の活動が多くなり、勤務がきつくなったとの声があります。制度導入は教職員の多忙化解消対策に逆行するのではないかでしょうか。市長の考えをお聞きます。</p>
		<p>15 放課後児童の居場所づくりとして、現在第四小、新倉小で実施していますが、設置目的に照らし、実施の効果と今後の課題についての認識を伺うとともに、北原小での実施を計画していますが、北原小を選定した理由について伺います。</p>
		<p>16 和光市駅北側への中学校の配置について述べられていますが、駅北側への中学校建設の要望の声は大きいものがあります。将来を見据え、学校建設のための土地の確保の点でも見通しを持つべきではありませんか。市長の考えをお聞きます。</p>
8 p		<p>17 自衛隊東部方面音楽隊の演奏活動について、教育委員会は直接関与していないことですが、なぜ自衛隊の音楽隊の活用なのかを伺います。</p>
8 p	基本目標Ⅲ	<p>18 「地域包括ケアシステムの包括化」について、具体的な進め方について、お聞きするとともに、従事する職員の体制についてお聞きます。</p>
9 p		<p>19 子どもあんしん部が設置されましたが、子どもあんしん部の部長は保健福祉部部長と兼務しています。この体制はいつまで行うのか伺います。また、全庁的な職員の充足はないのでしょうか。市長の見解を伺います。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
10 p		<p>20 送迎保育ステーション事業の開始とありますが、園児の送迎に係り、園児や保護者への負担を強いることになりかねないこの事業の必要性について伺います。</p> <p>21 既存の地区社会福祉協議会の活動の成果を伺います。また、平成29年度には2か所の地区社協の設置予定とあります、具体的な計画について伺います。</p>
11 p		<p>22 教育との連携により小学校4年から中学校3年生までの生活困窮家庭の子どもを対象の「アスナル教室」事業は継続すると述べています。これまでの事業の成果について伺うとともに、今後の事業の充実についての考え方をお聞きします。</p>
基本目標IV		<p>23 健康づくりの推進が述べられていますが、検診の受診率向上に関して、データーヘルス計画には特定検診における未受診率の地域別状況が示されています。それによれば地域格差が生じています。検診受診率の向上につながる未受診率の格差是正対策についてお聞きします。</p>
13 p	基本目標V	<p>24 コミュニティ施設の整備について述べられていますが、取り組み方や手法について伺うとともに、施設の在り方にについてどのように考えているのかを伺います。</p>
13 p		<p>25 市の税外債権の適正な管理と適切な整理による滞納繰越額の圧縮を図るとあります。その執行にあたっては滞納者への生活実態を十分に把握し分割方式等親身に相談し対応すべきと考えます。職員の対応について伺います。</p>
14 p		<p>26 市有施設の在り方について、「第一次和光市公共施設マネジメント実行計画」の策定についての具体的な内容と進め方について伺います。</p>
15 p	むすび	<p>27 市庁舎の庁舎防災拠点整備工事について、進捗状況と今後の整備工事の具体的な内容を伺います。</p> <p>28 貧困と格差が広がる中、快適環境都市和光の実現を掲げています。市民生活を側面から応援する施策があって当然と考えますが、市長の認識をお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

## 施政方針に対する発言通告書

平成 29 年 2 月 16 日

午前・後 3 時 40 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長様

発言順位 4番 会派名 公明党 氏名 富澤啓二

ページ	見出し	要旨
1	はじめに	<p>1 一般国道 254 号和光富士見バイパスの延伸と和光北インター東部地区土地区画整理の一体的整備に向けて、地権者への説明と周辺住民への理解をどう進めていくか伺う。</p>
2		<p>2 児童センターの建て替えを起爆剤として広沢地区、西大和団地周辺地域全体の活性化を図るとあるが市の認識を伺う。</p> <p>3 「先進的な施策は全国的な注目を浴びる一方、歳出における福祉部門は年々増加の一途をたどっている」とあるが今後どのように取り組むのか考えを伺う。</p> <p>4 公共施設の再編にあたり既成概念に捕らわれない、自由な発想による解決策とは具体的にどのようなことか。</p>
4	基本的な考え方	<p>5 「新たな財源の確保や聖域無き既存事業の見直し」について内容を伺う。</p>
	基本目標 I	<p>6 北口駅前の交通広場周辺の土地利用高度化推進の検討内容は。</p> <p>7 (仮称) 和光市駅南口駅ビルのバリアフリー、自由通路等商業施設の完成予想図は示されているのか。</p>
5		<p>8 和光北インター周辺の産業振興の拠点開発について、平成 29 年度の見通しは。</p> <p>9 中央土地区画整理事業の長期未着手区域について改めて現状把握し、とあるがこれまでの調査状況と今後の展望</p>

※見出しには、はじめに・平成 29 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要旨
		を伺う。
6		10 路面下空洞化調査について今後の方針を伺う。 11 LED 照明を街路灯全て 3500 基導入の実施方法と費用対効果は。 12 アーバンアクア公園の部分供用開始が可能になるよう取り組むとあるが、29年度中に運用開始するのか。また基礎部分の経年劣化の影響について伺う。
7	基本目標Ⅱ	13 越戸川第 1 号雨水幹線整備事業では、北インター及び北インター東部地区の区画整理に影響はないのか。 14 コミュニティスクールの小学校への導入について、特に地域住民への理解をどのように図るのか。 15 中学校の 3 校体制を原則維持し通学区域の変更に向けた取り組みを早急に進めるとあるが、スケジュール及び選択制との整合性は。
9	基本目標Ⅲ	16 総合教育会議を通じて教育と福祉による連携施策の具体化の取り組み内容は。
10		17 チャレンジドの一人一人に合ったサービス提供体制整備とは。 18 地区社協に対する支援は、介護保険特別会計からとしているが、今後の方向性を伺う。
12	基本目標Ⅳ	19 粗大ごみシールによる納付方法の内容及び将来におけるごみ処理施設の在り方について検討とあるが、中長期的な施設の保全をどのように図るのか。 20 和光市商工会と共に開催している「ニッポン全国鍋グランプリ」は 2020 年に「グランドチャンピオン大会」開催予定（過去の優勝者等対象）だが、今後の市の支援体制につ

※見出しには、はじめに・平成 29 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要旨
13	V構想の推進	<p>いて。</p> <p>21 小川町、東秩父村、寄居町の3町村と当市と地域間交流がスタートするとあるが、これまでの経緯と今後の取り組みを伺う。</p> <p>22 PDCAサイクルの新たな手法による外部評価とあるが、新たな手法とは何か。</p>
14		<p>23 庁舎防災拠点整備工事の内容は。</p> <p>24 マイナンバーを活用した市独自利用事務の検討とあるが内容を伺う。</p>

※見出しひには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

## 施政方針に対する発言通告書

平成 29 年 2 月 17 日

午前・後 2 時 00 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長様

発言順位 5 番 会派名 日本維新の会 氏名 吉村豪介

ページ	見出し	要旨
1	『はじめに』	<p>1. 約 8 年前の就任あいさつで述べられた埼玉一の住宅都市として、ということにどのような考え方を持たれていて、それが今はどうなったか。埼玉一の住宅都市としての意図を伺う。</p> <p>2. 都市基盤整備の一般国道 254 号和光富士見バイパス延伸計画で和光北インター地区東側の新たな土地利用に向けた取組について意向調査を踏まえた民間業者による地権者への戸別訪問の進捗状況は。</p>
2		<p>3. 都市基盤整備、現代的な教育、子ども施策、高齢者施設への投資、公共施設の再編という重要な課題が沢山あるが、この中の優先順位はどのように考えられているのか伺う。</p> <p>4. 既成概念にとらわれない自由な発想による解決策も選択肢に入れ、とあるがどのようなことをイメージしているのか伺う。</p> <p>5. 市民の皆様の参画には情報公開が欠かせないと考えるが、公共施設に係る不動産戦略及び費用対効果の観点からの情報公開をどのように考えているのか伺う。</p>
3	『平成 29 年度市政運営の基本的な考え方』	<p>6. 歳出面で歳出の増加傾向は続くものとあるが、このことについてどのようにお考えか、増え続ける歳出に対して今後の対策はあるのか伺う。</p>
4		<p>7. 非常に厳しい財政運営について積極的な投資や先駆的な取組を推進し、新たな財源の確保や聖域なき既存事業の見直しとあるが、先駆的な取組について、新たな財源の確保についてそれぞれどのような取組を想定しているのか伺う。</p> <p>8. 聖域なき既存事業の見直しについては第二次行政改革推</p>

※見出しには、はじめに・平成 29 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要旨
5	『基本目標Ⅰ 快適で暮らし やすいまち (都市基盤)』	<p>進計画では平成31年度に補助金等の見直しを行うこととなっているが、平成29年度における聖域なき既存事業の見直しとは何を想定しているのか。</p> <p>9. 駅北口地区画整理事業の推進のところで引き続き地権者との合意形成を図りながら建築物等の補償調査及び補償交渉を行うとしているが、補償調査と補償交渉のそれぞれの平成29年度の年度別計画件数はどうか伺う。</p> <p>10. 北口駅前交通広場周辺の整備について土地利用高度化推進の検討をするとしているが、参画を求める地権者の選定基準と人数はどのように考えているのか伺う。</p> <p>11. 越後山通りにおける歩道の拡幅を行うなど、引き続き狭あい道路の拡幅を含む市内道路の整備等を緊急性や優先度を考慮しながら進めてまいりますとありますが、緊急性や優先度は何を基準に判断するのか、現状一番緊急性を要する道路はどこと判断しているのか伺う。</p> <p>12. 交通安全対策の推進については市内にある約3,500基の街路灯全てにLED照明を導入し、ランニングコストを減らすとあるが、何年計画で実施し費用対効果のほどはどうなのか伺う。</p> <p>13. 夜間における歩行者の安全性の向上を図るとあるが、市内所々で夜道が暗いなどという声があるが、街路灯の増設等は考えているのか伺う。</p>
6		<p>14. 平成28年度中に第三配水池が完成し、南浄水場、酒井浄水場において必要な更新工事を行うとともに、給配水管についても管路や地震動に脆弱な管路の布設を変えを順次行いとありますが、市内水道料金については適正と考えられているのかお伺いします。</p>
	『基本目標Ⅱ 自ら学び心豊 かに創造性を 育むまち (教	<p>15. 小学3・4年生の35人学級の実施とありますが、平成25年度から始まったこの35人学級の取組の成果と今後の見通しを伺います。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
7	『育・文化・交流)』	<p>16. 学校と保護者や地域住民との情報共有や連携が更に深まり、地域住民等の理解と協力を得た学校運営や学校との地域の連携による防犯・防災体制の充実など、様々な効果が期待できるコミュニティ・スクールの小学校への導入を推進とありますが、当市の特性と合うのかどうか、また当市におけるコミュニティ・スクール導入による効果をどう考えているのか伺います。</p> <p>17. 中学校の配置について生徒数の増加が見込まれる場合など特別な事情が生じた場合、駅北側への配置を改めて検討すると基本方針に定めているが、駅北側に配置した場合3校体制は堅持されるのか、北側に配置した場合小中学校の併設は選択肢として考えられるのか伺います。</p>
8		<p>18. 市民文化センターの指定管理者である和光市文化振興公社との共催等により、和光市ゆかりの童謡詩人・清水かつらの詩人としての心を受け継ぐとともに、日本の歌の振興に資するため、「清水かつら記念 童謡フェスティバル」等日本の心の情景を歌う公演を実施いたします。とありますが、この公演はどの程度の人から要望があり、どのくらいの集客ができるのか伺います。</p> <p>19. 平成29年度は姉妹都市であるロングビューアー市の市民の方々が本市にお越しになることから、交流が一過性のものでなく継続して行われるように、市民レベルで交流が深まるような取組を企画してまいります、とありますが、具体的にどのような企画を検討されているのか伺います。</p>
9	『基本目標Ⅲ 健やかに暮らしみんなで支え合うまち(保健・福祉・医療)』	<p>20. 平成30年度に実施される医療と介護の一体改革に向け、介護保険などの施策において事業計画の策定と見直しを今年度行うとしているが、介護保険と家事など保険外サービスを組み合わせる混合介護の提供について市の考えを伺う。</p> <p>21. 本年1月から新たに子どもあんしん部が設置され、ネウボラ課、保育サポート課、保育施設課の3課体制で行われているが、現状の課題、今後の配置人員の増員等はどのように考えているのか伺う。</p>

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要旨
		22. 待機児童対策を効果的に推進するため、新たな送迎保育サービスを4月から開始するとしていますが、送迎保育サービスの内容とその予算規模と予算措置について今後の展望を伺う。
11	『基本目標Ⅳ 安らぎと賑わ いある美しい まち（生活・ 環境・産業）』	23. 乳幼児医療費や子ども医療費による子育て家庭の医療費負担軽減のための助成を引き続き行うとあるが、年々増え続ける医療費についてどう考えられているか、また定額制の導入などの検討はされないので伺う。
12		24. 防災施設整備について市内の民間所有の井戸を活用した災害対応井戸を整備するため所有者との災害協定づくりを推進する必要があると考えるが市の考え方を伺う。
		25. 新たに粗大ごみシールによる納付方法の導入を行ってまいります、とありますがどのような方法なのか詳細を伺います。
		26. 和光の風土、歴史、素材を生かしたアイデア溢れる商品などを認定している「和光ブランド」について、引き続き様々なPR活動を展開し、本市の知名度・イメージの向上を図ります。とありますが、この「和光ブランド」認定商品の売り上げと主な購入者はどうなっているのか伺います。
		27. 都市農業の在り方が見直されている中で、支援制度の周知等により地域農業の担い手となる認定農業者などの育成・確保を図ってまいります、とありますが当市で農業を行うメリットについて伺います。
13	『V構想の 推進に当たつ て』	28. 平成29年度から行う新たな外部評価とはどのようなものなのか伺います。
14		29. 防衛省の防衛施設周辺対策事業補助金を活用した庁舎防災拠点整備工事の実施について導入する非常用発電機の台数と非常時の稼働時間を伺う。
		30. マイナンバーを活用した市独自利用事務の検討についてどのようなものを検討するのか伺う。

※見出しには、はじめに・平成29年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。